

真砂地区の小・中学校の統合による新設校説明会

【第1回】日時：平成22年11月12日（金）午後7時～9時

会場：千葉市立真砂第一中学校 体育館

【第2回】日時：平成22年11月13日（土）午前10時～正午

会場：千葉市立真砂第二中学校 体育館

会 次 第

- 1 開会
- 2 主催者挨拶
- 3 職員紹介
- 4 真砂地区の小・中学校の統合による新設校について
- 5 質疑応答
- 6 閉会

千葉市学校適正配置実施方針概要

I 実施方針策定に当たって

1 実施方針策定の趣旨

子どもたちのよりよい教育環境の整備と教育の質の充実を目的とした学校適正配置を推進するため、実施方針を策定する。

2 実施方針策定に向けた背景

- 本市の多くの小学校・中学校が小規模校化する一方、地域によっては開発等に伴い大規模校化が進むなど、居住地域による教育環境の不均衡が生じている。
- 平成16年度から2年間にわたり、学校規模の適正化に向け、市内5か所、10校の小学校を対象に第1次学校適正配置に取り組み、平成18年4月に花島小学校が開校。
- 第1次の取り組みの課題（「規模だけでなく配置からの検討の必要性」「学校と地域の関係を考慮することの必要性」「将来を見据えた学校適正配置計画の必要性」）を踏まえ、平成18年度からは第2次の取り組みをスタートさせ、平成19年3月、「第2次千葉市学校適正配置検討委員会」による適正配置に向けた答申を受ける。

3 千葉市の教育施策上の必要性

学校適正配置の推進により、活力ある学校づくりをとおして、「わかる授業・楽しい教室・夢広がる学校」の実現を図る。

II 適正配置に向けての取り組みの基準

1 千葉市における学校の適正規模

○教育的な視点、学校運営の視点から、小・中学校ともに12～24学級の規模

2 千葉市における学校適正配置対象校

○12学級未満の学校を小規模校、25学級以上の学校を大規模校とし、将来にわたり適正化が望めない学校（平成28年度の推計）

- ・小規模校：小学校51校、中学校32校
- ・大規模校：小学校9校、中学校3校

3 千葉市小・中学校の学校適正配置

○通学距離は、小学校で概ね4km以内、中学校で概ね6km以内とし、統合を検討する際は、通学距離と時間に十分配慮する。

4 適正配置の取り組み方法

(1) 小規模校の適正配置

○統合及び学区調整の方法を基本とし、立地形態の区分ごとに、次のように適正配置の方法を検討

①【Aパターン地域】複数の小規模校が集中する地域

・地域の枠組みを設定し、統合により適正配置を行う。その際、必要に応じて通学区域の調整を行う。

②【Bパターン地域】小規模校が分散している地域

・学校の立地条件により、それぞれ次の方法により適正配置を行う。

- [1] 隣接した箇所到大規模校がある場合⇒大規模校との通学区域の調整による適正配置
- [2] 隣接した箇所に小規模校しかない場合⇒統合による適正配置
- [3] 隣接した箇所に適正規模校がある場合で、
 - (a) 適正規模校が20学級以上の場合⇒学区調整等による適正配置
 - (b) 適正規模校が20学級未満の場合⇒統合等による適正配置

③【Cパターン地域】小規模校が点在している地域

・通学手段の検討による統合や、小中一貫教育校等の制度の導入などを検討する。

(2) 大規模校の適正配置

○近接する学校との通学区域の調整による適正配置



III 統合に伴う教育環境の整備

1 通学路の安全確保

- ①通学路の安全マップの作成
- ②セーフティウォッチ事業等の活用による児童・生徒の安全対応
- ③特段の安全確保を要する箇所が生じた場合、実情に応じて、スクールガードアドバイザー等の巡回・見回りを検討
- ④通学路状況による施設面での安全対策について、関係機関に要望

2 学校施設・設備の整備

- ①施設整備面において機能的に新設校と同等程度の整備
- ②大規模改修を基本としたリニューアル
- ③耐用年数等により大規模改修できない場合には改築を検討

3 教員等の配置

- ①スムーズな学校運営と安定した教育実践が行われるよう、学校の実情を踏まえ、必要な場合には、増置教員・非常勤職員を配置
- ②近隣中学校との連携等により、統合後の小学校にスクールカウンセラーを派遣

IV 統合による跡施設利用の基本的な考え方

- 1 費用対効果を勘案し、有効活用することを原則として検討
- 2 有効活用にあたっては、地元の要望に配慮するとともに、全市的な行政施策との調整を図りながら利用計画を策定
- 3 有効活用後、残った跡施設を処分（売却）する場合は、処分（売却）益を教育施設等の整備・充実のために優先的に活用

V 統合による適正配置の進め方

1 地元説明会の実施

○対象校の保護者・地域住民・学校関係者への説明

2 地元代表協議会の設置

○統合に向けた協議の実施

3 統合準備会の設置

○統合による新設校への円滑な移行に向けた協議

VI 適正配置に向けたスケジュール

平成19年度	平成20年度	平成21年度～
	【Aパターンの地域】美浜地区・大規模校	
	【Aパターンの地域】花見川・千城台地区	【B・Cパターンの地域】

真砂地区の統合の組み合わせ



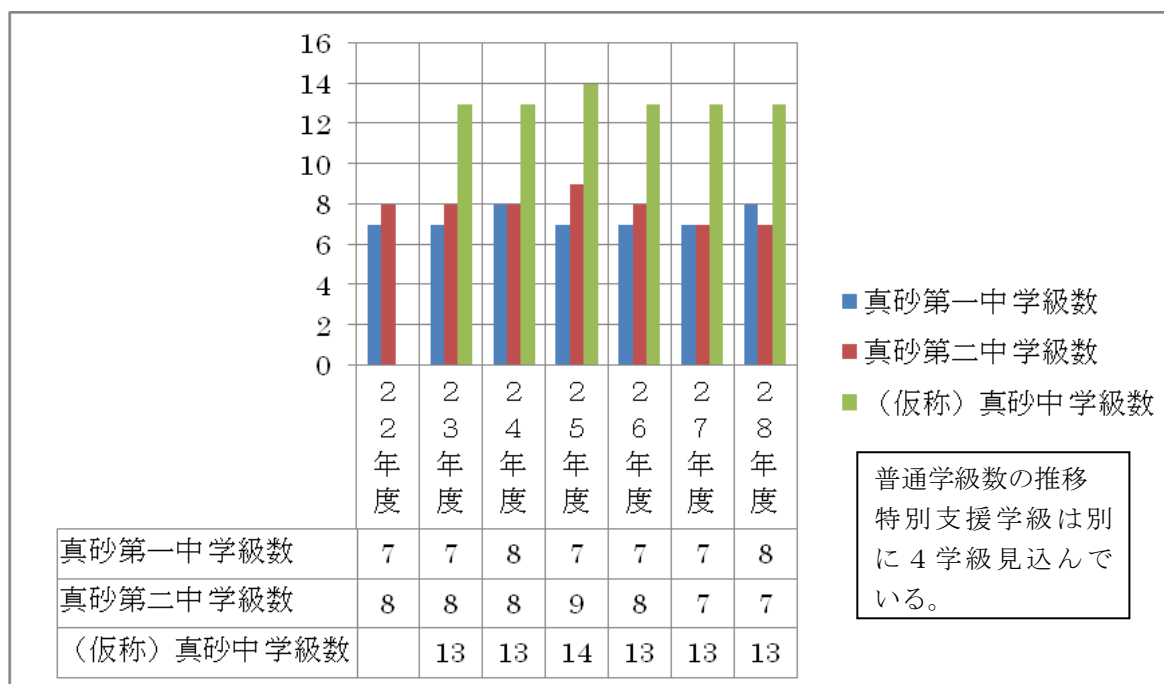
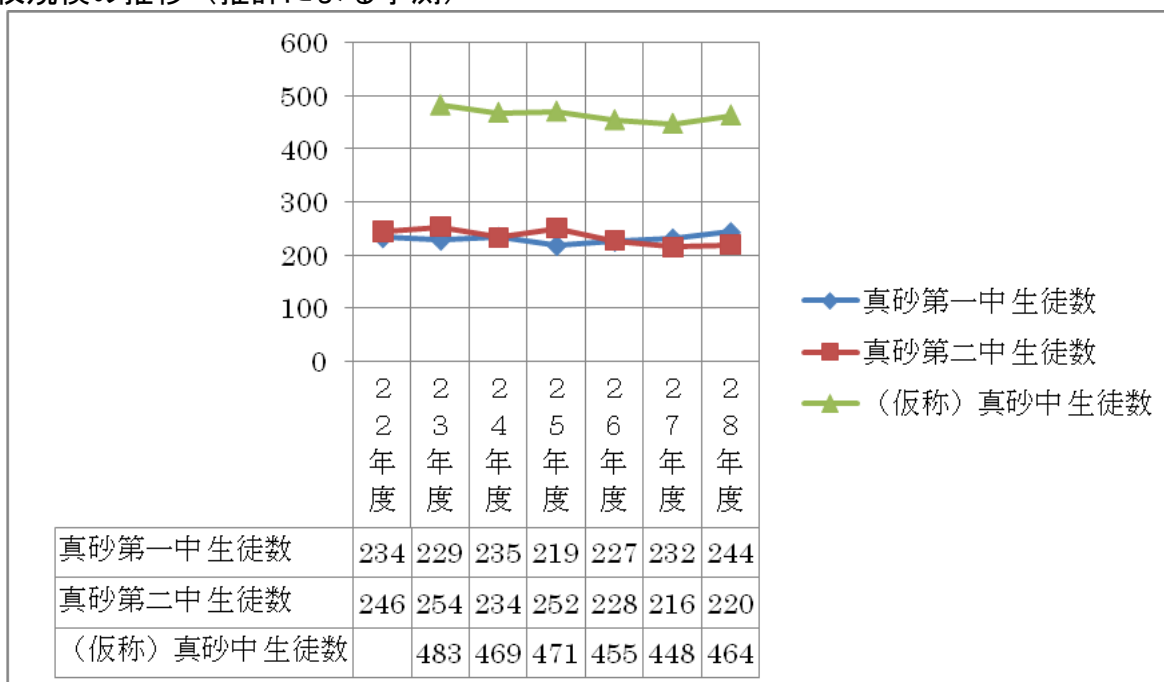
改修スケジュール（予定）

→ 平成23年4月開校

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
中学校 (仮称)真砂	真砂一中	通常使用 (設計期間)	業者選定及び契約までの準備期間	改修工事	真砂中学校(仮称)の校舎として使用
	真砂二中	通常使用 (仮校舎のための修繕)	統合 仮校舎として使用 (設計期間)	仮校舎として使用 業者選定及び契約までの準備期間	改修工事 真砂東小学校(仮称)の校舎として使用
東小学校 (仮称)真砂	真砂四小	通常使用 (仮校舎のための修繕)	統合 仮校舎として使用	仮校舎として使用	仮校舎として使用 跡施設
	真砂一小	通常使用	統合	跡施設	跡施設
西小学校 (仮称)真砂	真砂三小	通常使用 (設計期間)	業者選定及び契約までの準備期間	改修工事 移転	真砂西小学校(仮称)の校舎として使用
	真砂二小	通常使用 (仮校舎のための修繕)	統合 仮校舎として使用	移転	教育施設等として活用

(仮称) 真砂中学校 (真砂一中・真砂二中統合校) について

学校規模の推移 (推計による予測)



開校準備状況

1 来年度に向けた調整について

(1) 教科指導等

21年12月、22年4月の2回合同教科部会を実施し、統合を見越した進捗調整、年間指導計画、副教材等の共同購入品の統一などを行った。

(2) 行事

○修学旅行

3年生の修学旅行に関しては、学年主任等の話し合いにより、東北方面（現真砂二中の実施内容）に決定し、関東修学旅行委員会へ新幹線の予約済みである。

○自然教室

真砂一中の参加している後期自然教室の実施内容を核に計画を進める。

○合唱コンクール

千葉県文化会館に23年10月24日（月）の使用申請中

○1年校外学習

検討中である。

○特別支援学級行事

現行のものをそのまま引き継ぐ方向で話し合いを持つ予定である。

(3) 教育課程の編成

現在、調整中である。

2 生徒会行事について

○10月18日に第一回の生徒会交流（両校生徒会本部、専門委員長）を行った。2月に行われる生徒会主催の新入生説明会に向けて、今後数回の交流会を持つ予定である。

○生徒会会則などの作成に着手、生徒会組織についての話し合いをすすめている。

3 部活動について

○総体終了後、各部活動単位で合同練習を行っている。ただし、休日だけとする。

○統合後のユニホーム等の使用について意見の集約中

4 制服・ジャージ・通学バッグ等について

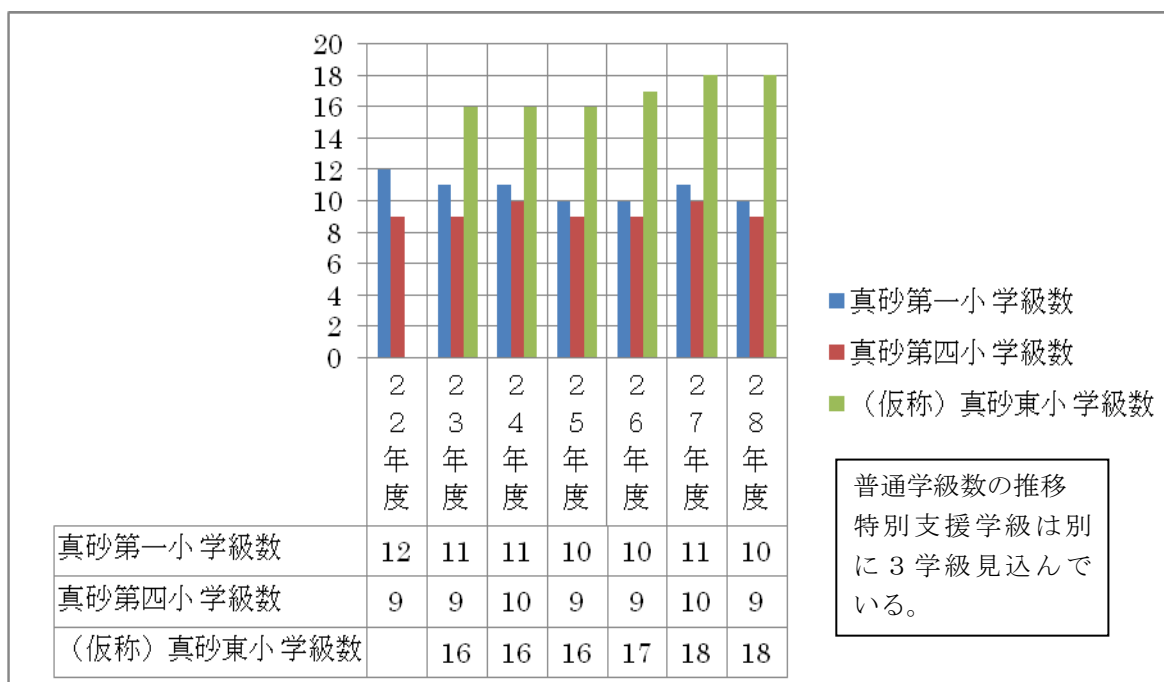
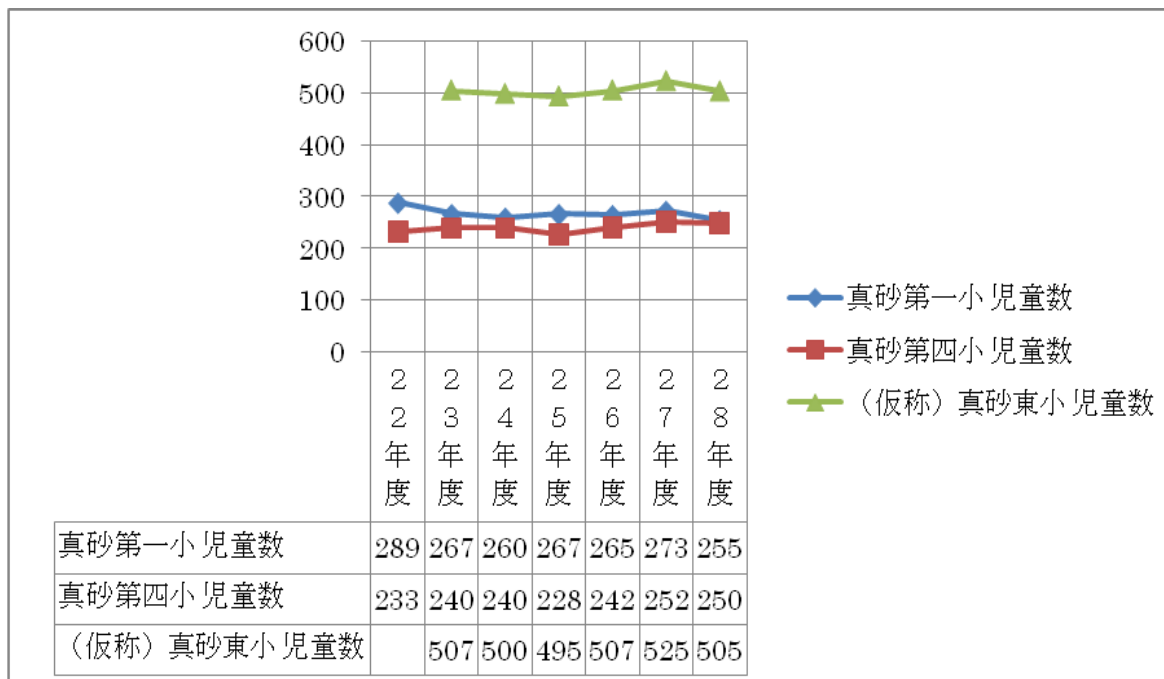
制服、ジャージ、体操服、上履きについては決定、発注作業に入っている。通学バッグについては最終調整中。

5 備品等の移動準備について

夏季休業中に、両校で備品点検を行い、移動予定の物品の調整を行った。

(仮称) 真砂東小学校 (真砂一小・真砂四小統合校) について

学校規模の推移 (推計による予測)



開校準備状況

1 今年度の交流活動・合同行事の実施状況について

学年	月日	内 容
1年	7/9(金)	真砂第一公園で、生活科「公園に行こう」の活動を同時に行う。
2年	9/29(水)	集会的な交流会を行う。
3年	計画中	集会的な行事を実施予定。
4年	計画中	校外学習(千葉市科学館)現地合同見学予定。

学年	月日	内 容
5年	6/18～9/3	移動教室合同実施に向けて、交流会・準備会を4回実施。
	9/8(水) ～10(金)	保護者説明会を真砂四小にて合同で行う。 移動教室(千葉市少年自然の家) 移動バス・部屋割り・プログラムをすべて合同で実施。
6年	7/9(金)	集会的な交流会を行う。
	7/25(日) ～28(水)	農山村留学(大房岬少年自然の家) 海ほたる観賞会・オリエンテーリング・磯遊び等のプログラムを合同で行う。
全校	7/12(月)	全校交流集会 両校の縦割りグループ同士で組み、一小にて校内オリエンテーリングを実施。
	計画中	12月17日四小で交流集会を実施予定。
実施予定	11月8日(月)	就学時健康診断
行事	2月16日(水)	23年度入学説明会 会場:真砂四小

2 来年度に向けた調整について

(1) 行事

全校遠足・運動会・校外学習等について両校教務主任で調整中。

(2) 日課

一小児童の自宅出発時刻を現在と同一になるよう、5分遅い四小日課の始業とする予定。
日課時程については両校教務主任で調整中。

(3) 教科指導

標準時数に沿って実施。各教科の年間指導計画については市指導計画に準拠する。

(4) その他

特設クラブ・水泳指導の期間・縦割り・地区別活動等については調整中。

3 教材等について

(1) 体操服・名札・上履き

新体操服は保護者の希望調査を経て決定しているが、買い替えまでは現在のものを着用可。また、上履きは現在校のものを使用可とする。名札の用紙は、校章決定までは暫定的に校内で印刷したものを配布予定。

(2) 算数セット

今年度より、計算カード・数図ブロック・時計を購入することで統一を図った。

4 備品等の移動準備について

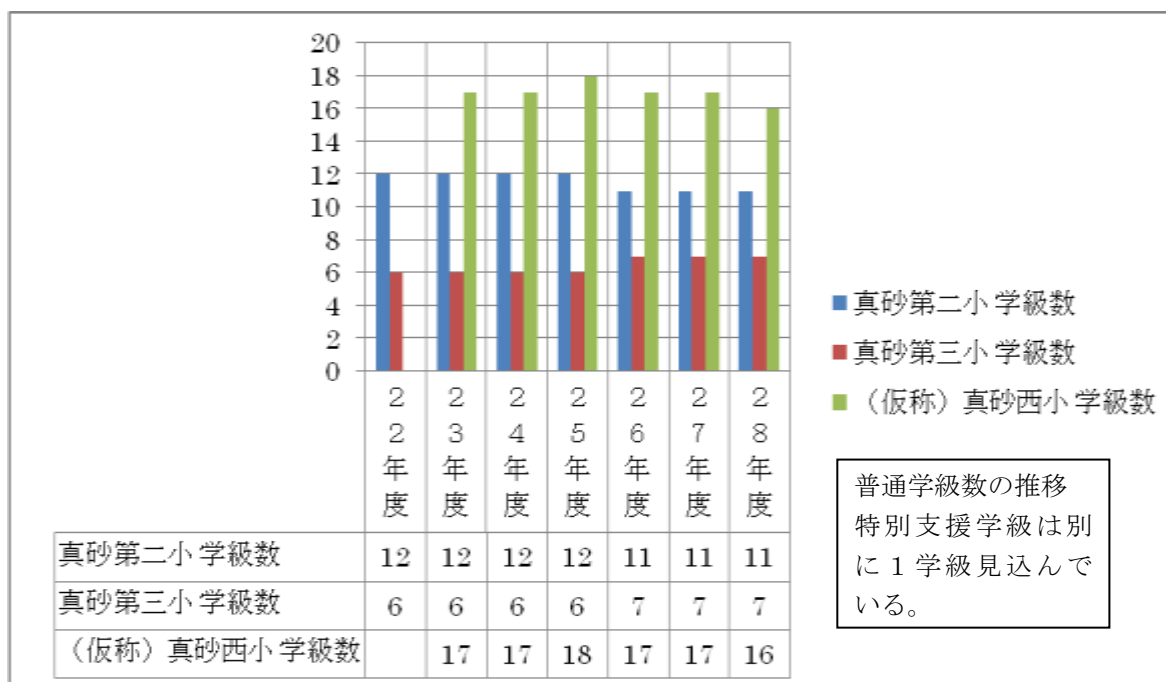
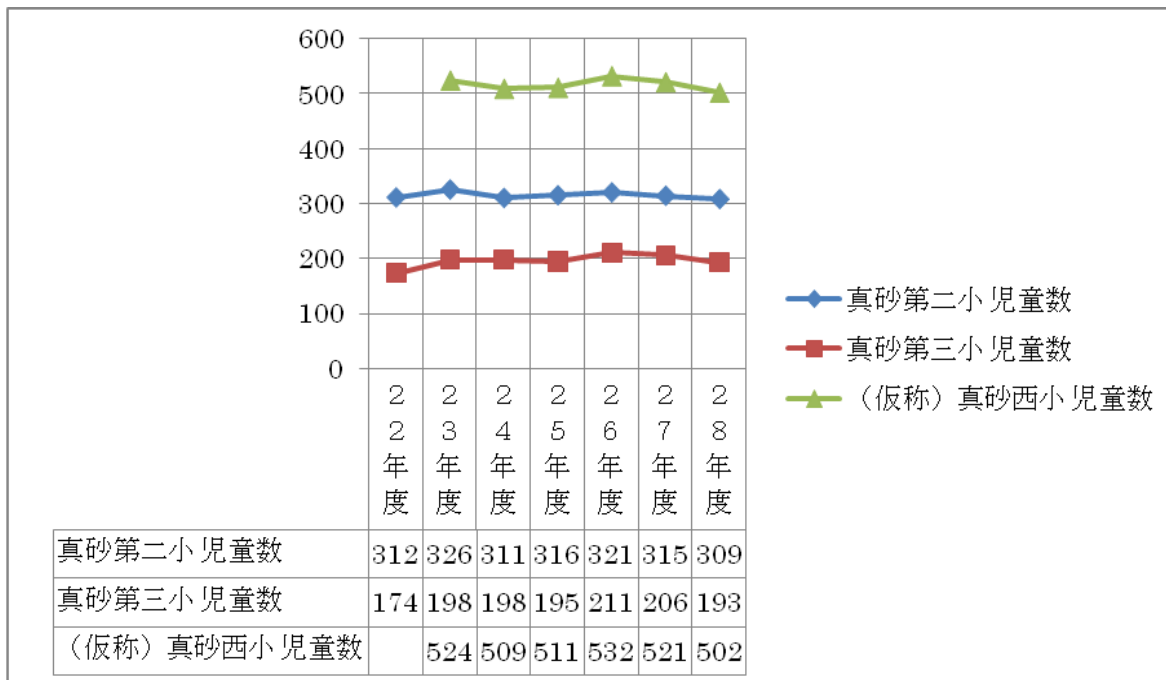
夏季休業中に、両校で備品の点検・分別作業を実施し、統合校に必要な物品を確認するとともにリストを作成した。

5 その他

10月2日(土) 一小・四小の保護者、職員によるC棟ボランティア清掃を実施した。

（仮称）真砂西小学校（真砂二小・真砂三小統合校）について

学校規模の推移（推計による予測）



開校準備状況

1 今年度の交流活動・合同行事の実施状況について

学年	月/日	内 容
5年	5/12～14 (水)～(金)	移動教室(千葉市少年自然の家) 入所式、ナイトハイク、室内オリンピック、キャンプファイヤー等を合同で実施
全校	10/15(金)	全校遠足(幕張海浜公園) 三小で合同出発式及び全校児童によるゲーム活動 現地での全校児童によるレクリエーション活動等を実施
6年	10/20(水)	陸上大会合同練習(会場:二小グラウンド) 合同で種目毎に練習を行い、同時に記録会を実施
新入生	11/9(火)	就学時検診(会場:二小)
職員	11/11(木) 11/15(月)	研究授業視察 統合後の研究内容の充実にむけて
1・2年	2月頃	1年生、2年生の交流活動を計画中
新入生	2/17(木)	新入生保護者対象 入学説明会(会場:二小)

2 来年度に向けた調整について

(1) 行事

全校遠足、運動会、校外学習等について両校教務主任で調整中。

(2) 日課

- ・両校とも下校時間が今年度より5分早くなるようにする予定。
- ・日課時程について両校教務主任で調整中。

(3) 教科指導

- ・市指導計画に基づいて両校とも実施中。
- ・各教科の年間指導計画については市指導計画に準拠。

(4) その他

水泳教室、夏季学習指導、地区別下校、交通安全教室等については調整中。

3 教材等について

(1) 体操服・名札・上履き

- ・体操服については襟の部分の色を紺色に決定。買い換えまでは現在のものを着用可。
- ・名札のカバーの色は6年間同じ色を使用する方針。本体は校章決定までは暫定的に校内で印刷したものを配布する予定。上履きについては両校とも共通なので現状通り。

(2) 算数セット

今年度(現1年生)から同一のものを購入し、統一済み。

4 備品等の移動準備について

夏季休業中に、両校で備品の点検・分別作業を実施し、統合校に必要な物品を確認するとともにリストを作成した。

5 その他

平成23年度通学路について検討中。